

高森町土地利用計画

第5回ワークショップ

平成27年2月13日

次 第		目安時間
1. 開 会		19:00
・本日の次第		00:10
2. ワークショップ		19:10
1)概要説明(全体)	【別紙資料】 【各種地図】	00:15
2)グループ別ワークショップ		00:60
3)グループ別のまとめ発表		00:15
3. 次回の予定		20:40
・次回日程、その他		00:10
4. 閉 会		20:50

本日の目的と進め方

本日のワークショップは、基礎的な土地利用判断資料(図面)を参考に、

「下市田区」は、高森町の中で、
■どんな役割や特徴があるのか確認し、将来の高森町における「下市田区」の土地利用のあり方を整理

次に おおよそ10年後を想定した場合、

■現状において、不適切と考えられる住宅地、農地など、住宅地(商業地、工業地も含め)、農地の適地

■保全すべきまたは開発すべきゾーンなど

について皆で考えます。

提案された視点（・論点）から皆で議論します！

地図資料など

「基礎的な土地利用
判断資料」

皆様が住まれ、生活
する中で把握されてい
る状況や実態

「2 ケースの土地利用ベース案」

住宅地や農地の土地利用を考えていく上での視点や情報など

《住宅地》

- 交通インフラ（幹線道路や生活道路までの）状況
- アパート・マンションなど集合住宅などの立地状況
- 地区別の高齢化状況
- 上下水道・インターネット環境の整備・維持管理費用
- 社会動向・状況の変化（地価、空家・空地や宅地化状況）
- 安全性（土砂災害、浸水、地震・断層など）
- 若い人たちが住むという観点からの住宅地
- 駅周辺や様々な施設が便利な所

《農地》

- 農業従事者の高齢化、休耕農地・荒廃農地状況
- 耕作種別の土地利用状況
- 農転や新築動向など土地利用の変化

《その他》

- 1.いつを目標とした土地利用を考えていくべきか
(●2.全体の土地利用、まちづくりの方向・各地区の土地利用的役割を踏まえ、各地区の土地利用の方向性を検討していくことも必要か)

◇当地区の町全体のなかでの土地利用の役割・位置づけの検討



◇当地区での保全又は開発すべきゾーンの検討

10年後程度を想定した場合、現状の土地利用に対し、

■見直すべき、将来新たに考えていくべきゾーン

■保全または開発すべきゾーンなど

を検討

今後の予定

【ワークショップ】

第1回（12月10日）

『土地利用計画』の概要
町の現状確認

第2回（12月19日）

「山吹区」の土地利用ゾーニング

第3回（1月30日）

「上段4区」の土地利用ゾーニング

第4回（2月5日）

「吉田区」の土地利用ゾーニング

第5回（2月13日） **今日はココ！**

「下市田」の土地利用ゾーニング

各地区のWS結果を
まとめてゾーニング案を作成

※以下の工程
調整中

第6回

現地視察

『町内探検』 → 意見交換

最終回

『町全体土地利用ゾーン』案のまとめ

地域別説明会

「土地利用ゾーン案」を町民に説明

高森町土地利用計画作成

「土地利用ゾーン案」をもとに計画作成

次回は、「高森町全体」の土地利用を考えます。

